

チマヌ・ハイムヌ(島の食材)を活かしたふるさとづくり (平成23年度認定)



与那国町は、沖縄本島から西南西へ520km、石垣島から127kmに位置し、西隣の台湾までは111kmと至近距離にある国境の島で、晴れた日には台湾が望見できる。周囲27.49km、人口1618人であり、集落は祖納、久部良、比川の三集落がある。

与那国町生活改善実行グループ連絡研究会は、農村生活の向上を目的に昭和35年に発足して以降、離島の離島という生活環境苦の中から生まれた知恵や工夫を現在まで守り育ててきた。

本会は、毎週木曜日開催の「ふれあい市」と年6回開催の「島食材の伝統料理講習会・体験受け入れ」を活発に行っている。これらを通じて、島野菜や家庭料理、加工品などの販売と島食材を使用した伝統料理の調理体験で、島内住民のみならず観光客との交流を盛んに行っているなど、【チマヌ・ハイムヌ(島の食材)を活かしたふるさとづくり】に取り組んでいる。



ふれあい市



ふれあい市



ふれあい市



伝統料理講習会



伝統料理講習会



伝統料理講習会